

大会名称: **第76回東京都中学校バスケットボール新人大会**

開催場所: 駒沢屋内球技場 Bコート
試合区分: No. 112 女子 準決勝
期 日: 2025(R07)年2月16日(日) 主審:
開始時間: 10:00 副審:
終了時間: 11:09

日体桜華					○ 58	8 -st1- 13 17 -2nd- 4 21 -3rd- 5 12 -4th- 11 -OT1- -OT2- -OT3-	● 33	共栄学園							
(111)								(葛飾)							
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0	*	中峰 菜緒	16	0	6	4	1	4	*	高橋 海鈴	6	0	3	0	2
3		森田 紗羽	0	0	0	0	0	5	*	青木 真緒	4	0	2	0	2
5		鈴木 美遥	0	0	0	0	0	6	*	長島 心咲	3	0	1	1	2
6		小野林 芽衣	3	0	1	1	1	7		池永 心菜	0	0	0	0	1
7		本橋 瑚子	0	0	0	0	1	8	*	小松崎 せあら	2	0	1	0	4
9		樋本 茉采	2	0	1	0	0	9		木村 結姫	3	1	0	0	1
10	*	篠塚 あかり	5	1	1	0	0	10		高橋 咲希	0	0	0	0	1
13	*	佐野 碧夢	4	0	2	0	0	11		今村 真結	-	-	-	-	-
14		高野 颯希	0	0	0	0	0	12		鈴木 りつか	-	-	-	-	-
16		片岡 心海	1	0	0	1	0	13		新井 萌々恵	-	-	-	-	-
21		森谷 陽美	-	-	-	-	-	14		早見 瑠々	-	-	-	-	-
26	*	木村 結桜	15	0	7	1	0	15		大山 璃衣奈	-	-	-	-	-
30		加藤 結生	2	0	1	0	0	16	*	飯沼 央	15	1	5	2	4
31		山口 さくら	-	-	-	-	-	17		福田 結奈	0	0	0	0	1
51		安部 咲月	0	0	0	0	0	18		赤星 滯	-	-	-	-	-
68		古川 海愛	0	0	0	0	0	19		野見山 夏帆	-	-	-	-	-
75		酒井 輝里	1	0	0	1	0	20		貝谷 美南	-	-	-	-	-
99	*	平田 妃乃	9	0	3	3	1	21		新家谷 日和	0	0	0	0	0
HC		早見 勝章					0	HC		杉山 卓誠					0
		合計	58	1	22	11	4			合計	33	2	12	3	18

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

立ち上がり、日体桜華はハーフコートマンツーマン、共栄はオールコートマンツーマンでスタート。開始早々、日体桜華は#99のリバウンドシュートで先制すると、続けて#0の力強いドライブから連続得点を奪う。対する共栄は#6がリバウンドからファールを受け、フリースローで初得点。カバーの早い硬いディフェンスで日体桜華のオフェンスを苦しめ、流れをつかんだ共栄は#4のジャンプシュート、#16のリバウンドシュートで加点する。第1Qは13対8で共栄がリードして終了。第2Q、日体桜華はオールコートマンツーマンに切り替え、プレッシャーを強める。#0のドライブを起点に得点を重ね、#26もリバウンドと得点で存在感を示す。共栄もオールコートで応戦するが、得点のない時間が続く。#4のドライブで追い上げを図るものの3Pシュートが決まらず、17対25と日体桜華がリードして前半を終えた。第3Qに入っても日体桜華の勢いは衰えず、速い展開から#26、#0が次々と得点を重ねる。共栄は#9の3Pシュートで反撃するが、直後に日体桜華の速攻が連続して決まり、残り4分41秒で共栄がタイムアウト。#16のドライブからの得点も見られたが流れは変わらず、硬いディフェンスに阻まれミドルシュート中心の攻撃も決まりきらない。46対22、日体桜華リードで第3Qを終えた。最終第4Qも日体桜華が主導権を握り、#16がリバウンドからファールを受けフリースローで先制。共栄もバックコートから激しいディフェンスで揺さぶり、#16のディフェンス、#4の1対1で得点を奪い流れを引き寄せようとするが、日体桜華の攻撃を止めるには至らない。試合は58対32で終了し、日体桜華が勝利を収めた。最後まで全力で戦い抜いた両校の健闘を称えたい。